

MGU Chapel Letter

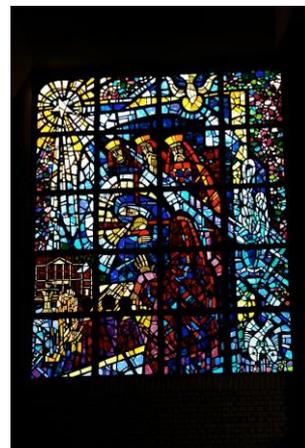
—第 18 号 2022 年 12 月 2 日— 発行：大学宗教センター

2022 年度聖句

「主の慈しみは決して絶えない。

主の憐みは決して尽きない。」

哀歌 3 章 22 節



❖ 大学礼拝 12 月のスケジュール！

【12 時 10 分～12 時 30 分 礼拝堂にて】

12 月の礼拝日程（説教者の氏名 ※敬称略）

- ・12 月 2 日（金） 栗原 健 （大学宗教センター長）
- ・12 月 5 日（月） 中本 純 （仙台東六番丁教会牧師）
- ・12 月 7 日（水） 近藤 誠 （仙台北教会牧師）
- ・12 月 8 日（木） 大学・大学院クリスマス礼拝
長尾 厚志 （仙台ホサナ教会牧師）
特別礼拝のため 16：20～17：50 です
- ・12 月 9 日（金） 松本 周 （一般教育部准教授）

**11 月 27 日（日）～12 月 24 日（土）はアドベント（待降節）です
心してクリスマスを迎えましょう**

- * 聖書・讃美歌をお持ちください。
- * 金曜日は音楽科学生がオルガン奏樂の奉仕をいたします。

‘キリストの誕生’が描かれた礼拝堂の
ステンドグラス（左）をぜひご覧ください

❖ 後期の礼拝の残り回数をチェック！

礼拝の残り回数もあと僅かです。12 月の予定は上記の 5 回 ですが、1 月は 11 日・16 日・18 日・20 日の 4 回 です。礼拝レポートの課題がある学生は、忘れないように。

～ 公開クリスマス礼拝の案内 ～

大学・大学院クリスマス礼拝とは別に、12月23日（金）16時15分～17時30分に、学外の方も参加できる公開クリスマス礼拝を開催します。説教は学院長の佐々木哲夫先生が担当して下さる予定です。他にも、中高ハンドベルクワイア、大学音楽科、聖歌隊、大学ハンドベルクワイアによる賛美演奏も行われます。ぜひご参加下さい。

✦ クリスマスの意味とは ✦

福音書に記されているイエス誕生のシーンは、皆さんもご存知だと思います。馬小屋で動物たちに囲まれ、母マリアと父ヨセフが赤ん坊のイエスを見守っている。そのような、メルヘンのようなあたたかな光景がイメージされることが多いです。



けれども、現実のイエスの誕生は、決してそのようなほのぼのしたものではありませんでした。当時、パレスチナの地はローマ帝国によって植民地とされ、人々は過酷な支配に苦しめられていました。「もっと植民地から税金を搾り取ろう」と考えたローマ皇帝は、ユダヤ人の住民登録を命じます。この登録のために、ヨセフと身重のマリアは旅をしていたのでした。こんな嬉しくもない旅の最中に、マリアは突然産気づきます。宿を見つけられなかった2人が通されたのは、木造の小屋ではなく、家畜を入れていた洞窟であったとされています。「何もかも上手く行っていない」ように見えるこの状況下、不潔で薄暗い、人間の居場所でないような所でイエスは生まれたのです。

神の御子、救い主であるイエスがこのような場所に生まれたことは、一体何を意味しているのでしょうか。

それは、私たちの人生の最も暗いところ、汚いと思えるところ、「誰にも見せられない」と思えるようなところにも、神は入って来て下さるということです。人生の中、神の愛と恵みが及ばないところはありません。

「きれいな心の人のところには、神様は来てくれない」と思うのでしょうか。それは聖書の神ではありません。神は「いい子」のあなたではなく、ありのままの、弱さや欠点を抱えたままのあなたに会いたいのです。そのような神でなければ、「神は愛です」（ヨハネの手紙1 4章16節）とは言われなんでしょう。このことが、イエス誕生の場面に示されています。聖書が伝えるこのメッセージを覚え、喜びをもってクリスマスを迎えましょう。

まもなくチャペルコンサート♪



恒例のチャペルコンサートが 12月10日(土)15時から、礼拝堂で開催されます。今年はヴァイオリニストの神谷未穂先生、ピアニストの松川儒先生、本学の井坂恵先生が出演。ドビュッシー、ブラームス、バッハなどの作品を演奏して下さいます。入場無料です。どなたでもお越し下さい。

クリスマス献金にご協力下さい

12月23日(金)まで、クリスマス献金をキャンパス内で受け付けております。礼拝堂入口・MG-LACに献金箱が設置してありますので、どうぞご協力下さい。今年の献金は、下記の団体に送られる予定です。

【キリスト教センター分の献金先】

(大きい献金袋を使用したもの)

堀川愛生園、仙台キリスト教育児院、仙台いのちの電話、仙台YWCA、神学校日献金、日本聾話学校、NPO法人ACE、国連UNHCR(ウクライナ難民支援)、社会福祉法人牧人会、日本基督教団酒田教会、日本基督教団白河教会、



【大学宗教センター分の献金先】

(小さい献金袋を使用したもの)

アジア学院、日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)、アジアキリスト教教育基金(ACEF)、東北ふうどばんくAGAIN(あがいん)、仙台夜まわりグループ

上の団体のうち、「仙台夜回りグループ」は、6月のキリスト教教育特別集会で講演して下さいました今井誠二先生(尚絅学院大学教授)が携わっておられる団体です。また、仙台市内の路上生活者を支援しているNPO法人です。

【連絡先】宮城学院キリスト教センター

TEL : 022-279-9558

Email : christ-c@mgu.ac.jp